

【記載時のヒント】

- 段階評価、自由記載、点数化で構成されています。
- 段階評価は、「十分にある」「ある」「不十分」「かなり不十分」に相当する4段階で構成されています。
- 自由記載は、400字程度で記載します。段階評価の理由付け、自施設の取り組みを言語化する事で、改善のヒントにつながると考えます。
- 評価は、複数のスタッフが個々に記載し、その結果を持ち寄りディスカッションし、一つの結果として共有する事をお薦めします。

老人の専門医療を考える会 機能評価 評価表

《都道府県》 _____ 《貴院名》 _____

《担当者氏名》 _____ 《役職》 _____

《TEL》 _____ 《FAX》 _____

《E-mail アドレス》 _____

《基本情報》貴院の病床数についてお書き下さい。

総病床数 _____ 床

(内訳)

医療療養 _____ 床 介護療養 _____ 床 回復期リハ _____ 床

障害者施設等 _____ 床 地域包括ケア _____ 床 特殊疾患 _____ 床

一般():() _____ 床 一般():() _____ 床

その他() _____ 床

《評価者氏名》下記の記入欄で足りない場合は追加して下さい。

	氏名	職種	役職
1			
2			
3			
4			
5			
6			

①. 組織の理念と基本方針

①. 組織の理念と基本方針

- ・ 理念と基本方針の有無を確認しつつ、具体的実践方法として各院・各施設で行っている取り組みをおうかがいしています。
- ・ 例えば、「文言・文書で明文化している」、「唱和する機会がある」、「定期的に確認している」、「内容を伝える場の頻度」が実施のヒントになります。
- ・ 理念や基本方針の達成度や、職員全体での理解度が重要と考えています。
- ・ 人権・倫理に基づいてのサービス提供が必要と考えます。

①-1. 貴院には明文化された組織の理念や基本方針がありますか。

- イ. ある
- ロ. ない

・「イ. ある」と答えた方にお聞きいたします。具体的にどのような理念や基本方針がありますか。

①-2. 理念や基本方針を実践するために、どのようなことを実施していますか。

下記の項目にあてはまるものの個数をお答え下さい。

- 理念や基本方針を文言・文書を掲示する場がある。
- 理念や基本方針を、唱和をする機会がある。
- 理念や基本方針を定期的に確認する機会がある。

- イ. 3つともあてはまる。
- ロ. 2つあてはまる。
- ハ. 1つあてはまる。
- ニ. いずれもあてはまらない。

①-3. 理念や基本方針を伝える場はどれくらいの頻度でありますか。

- イ. 毎日
- ロ. 週に1回以上
- ハ. 月に1回以上
- ニ. 年に1回以下

・理念や基本方針を浸透させるために、その他にどのような取り組みを実践していますか。

①-4. 理念や基本方針に対してどれくらい実行できていますか。(達成度・理解度)

- イ. 十分に実行している。
- ロ. 実行している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせ下さい。

①-5. 人権・倫理に基づいた情報提供・サービス提供は行われていますか。

- イ. 十分に提供している。
- ロ. 提供している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

②. 設備と環境

②. ハードウェア

- ・ 生活機能向上のための道具・補助具・訓練機器の有無や積極的活用をおうかがいしています。
- ・ 院内の病室・環境（ベッド・トイレ・入浴）の状況や、テクノエイド技術など、時代の変化にあわせて必要なものを提案したり、見直す機会があるか？そして、生活の場面にあわせた場所の設計ができているかが、入院・在宅での生活支援には重要と考えています。

②-1. 生活機能の向上に資する道具はどの程度、備えられていますか。

（ベッド・歩行器・車いす・ポータブルトイレなど）

- イ. 十分に揃っている。
- ロ. 揃っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また生活機能向上のため、具体的にどのような道具が備えられていますか。

②-2. 浴室やトイレ、階段や廊下などの院内設備・環境が「ユニバーサルデザイン」に配慮されていますか。

- イ. 十分に配慮している。
- ロ. 配慮している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

「ユニバーサルデザイン」: 障害のある人だけでなく、全ての人の使いやすさを考慮したデザイン。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

②-3. 技術やニーズの変化にあわせて必要な道具・補助具の見直しや導入を提案する機会がありますか。

- イ. 十分にある。
- ロ. ある。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

②-4. 日常生活の様々な場面を想定した環境作りができていますか。

- イ. 十分にできている。
- ロ. できている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

③. 活動・参加につながる生活機能への働きかけ

③. 活動・参加につながる生活機能への働きかけ

- ・ 活動・参加の場を意図的に作り、患者・利用者の活動を活性化していく ICF の考え方に沿って実践しているか、またどれだけ理解をしているかを、おうかがいしています。
- ・ 生活時間帯にあわせて活動・参加の場所を作ったり、そのためのケアプランに組み込み、アクティビティもしくはレクリエーションの工夫が必要です。

③-1. ICF(国際生活機能分類)についてどの程度理解していますか。

- イ. 十分に理解している。
- ロ. 理解している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やそのための具体的取り組みをお聞かせください。

③-2. ICFの考え方に沿って、患者・利用者の活動を活性化し、生活機能に働きかける機会・場所を設定していますか。

- イ. 十分に設定している。
- ロ. 設定している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やそのための具体的な取り組みをお聞かせください。

③-3. 生活時間帯にあわせた活動・参加の場を設定していますか。

- イ. 十分に設定している。
- ロ. 設定している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やそのための具体的な取り組みをお聞かせください。

③-4. 生活機能への働きかけを念頭に、ケアプランに組み込んでいますか。

- イ. 十分に組み込んでいる。
- ロ. 組み込んでいる。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やそのための具体的取り組みをお聞かせください。

③-5. 生活機能に働きかけるアクティビティ・レクリエーションの場は設けられていますか。

- イ. 十分に設けられている。
- ロ. 設けられている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組み(場所や方法)をお聞かせください。

③-6. アクティビティ・レクリエーション活動は病棟などで、どの程度の頻度で行われていますか。

- イ. 週に数回
- ロ. 月に数回
- ハ. 年に数回
- ニ. 実施していない

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組み(アクティビティやレクリエーション活動の内容)をお聞かせください。

④. リビングウィル(本人・家族)

④. リビングウィル(本人・家族)

- ・ 終末期医療の方針や、ガイドラインがありそのプロセスで、医療方針などを本人・家族に意思確認をしているのか等をおうかがいしています。例えば、①何度も揺れる本人・家族の意思の変化に対応できることや、②本人・家族がその場に参加できて情報を得たり意見を言える機会が重要と考えます。
- ・ スタッフ側から見ると、①多職種でのカンファレンス、②カンファレンスを都度を実施すること、③事後の振り返りも必要です。
- ・ 尊厳の維持に必要なツールの工夫や、看取りの場の環境・イベントなど、インフォーマルな場合を含めて要望に応えることも必要です。

④-1. 貴院には終末期の患者に対して方針・ガイドラインがありますか。

- イ. ある
- ロ. ない

④-2. 「イ. ある」と答えた方にお聞きいたします。終末期の方針・ガイドラインは、本人・家族の要望に沿っていますか？

- イ. 十分にそっている。
- ロ. そっている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・終末期の対応に関して、具体的にどのような方針・ガイドラインが設けられていますか。

④-3. 貴院では終末期の患者本人・家族のリビングウィルに関する意思確認を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

④-4. 貴院では終末期の患者本人・家族の何度も揺れる気持ちに対応していますか。

- イ. 十分に対応している。
- ロ. 対応している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

④-5. ターミナルカンファレンスを多職種(関係職種)で行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

④-6. ターミナルカンファレンスをこまめ(必要な都度)に実施していますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

④-7. デスカンファレンス(事後のふりかえりカンファレンス)を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

④-8. リビングウィルをかなえるために、本人・家族に対し、メモリーノートを用意したり、ケアプランを活かしたりするなどのツールを用意していますか。

- イ. 十分に用意している。
- ロ. 用意している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また具体的にどのようなツールを用意していますか。

④－9. 患者の最期に向けて安らかな環境(空間・時間・イベント)を提供していますか。

- イ. 十分に提供している。
- ロ. 提供している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的にどのような環境を提供していますか。

④－10. 死を迎えるにあたり、宗教的配慮などインフォーマルで本人・家族の希望をかなえる場は設けられていますか。

- イ. 十分に設けられている。
- ロ. 設けられている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体例がありましたらご記載ください。

⑤. 病院内外での(多職種)協働

⑤. 病院内外での(多職種)協働 ※連携からの進歩としての協働

- ・ 医療介護連携などお互いに相乗効果を生むような協働がされているかをおうかがいしています。
- ・ 具体的には、地域他機関を含めた交流や、医療の情報を共有、外部に対して情報を発信などの取り組みにおいて、多職種が同じ意識を持ち集い、カンファレンスで発言できる環境となっているか等、が重要です。
- ・ その達成度で、地域包括ケアシステムにおいて内外の往復機能を活かした地域生活を支える事が可能となります。

⑤-1. 病院内での(多職種)協働(連携から進歩した「協働」)が進んでいますか。

- イ. 十分に進んでいる。
- ロ. 進んでいる。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

- ・ 上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的にどのような方法で(多職種)協働が行われていますか。(インターディシプリナリー・チーム、マルチディシプリナリー・チームなど)

⑤-2. 医療の方針・投薬・治療といった情報が、全職種で共有されていますか。

- イ. 十分に共有されている。
- ロ. 共有されている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-3. 多職種協働のカンファレンスはどの程度の頻度で行われていますか。

- イ. 週に数回
- ロ. 月に数回
- ハ. 年に数回
- ニ. ない

⑤-4. 多職種のカンファレンスで安全管理に関して話し合われていますか。

- イ. 十分に話し合われている。
- ロ. 話し合われている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-5. 多職種のカンファレンスで感染対策に関して話し合われていますか。

- イ. 十分に話し合われている。
- ロ. 話し合われている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-6. 多職種が気兼ねなくカンファレンスで発言できる環境が整えられていますか。

- イ. 十分に整えられている。
- ロ. 整えられている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-7. ケアプランや入院患者情報を活かすために、外部に向けて発信していますか。

- イ. 十分に発信している。
- ロ. 発信している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-8. 病院外のケアマネジャーやソーシャルワーカー、在宅サービスとのつながり・協働・意識統一が図られていますか。

- イ. 十分に図っている
- ロ. 図っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的取り組みをお聞かせください。

⑤-9. 地域住民を含めた交流会や情報発信を行っていますか。

- イ. 十分に行っている
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また具体的に地域とどのような内容の交流や情報発信を行っていますか。

⑤-10. 生活機能を維持するために、在宅と入院双方を効果的に活用(例:時々入院ほぼ在宅)していますか。

- イ. 十分に活用している。
- ロ. 活用している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由やその具体的な取り組みをお聞かせください。

⑥. 地域の中での役割

⑥. 地域の中での役割

- ・ 地域包括ケアシステムにおける、自助・公助の開発にどのような役割を果たしているかをおうかがいしています。
- ・ 具体的には、市民・専門職に向けての啓発活動、場所・資源の提供、ネットワーク作りや地域活動に、参画したり、情報公開を行っているかが重要です。

⑥-1. 市民・専門職に向けて、公開講座・教室といった地域への啓発活動を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑥-2. 地域の市民に向けて、病院のスペース・設備の開放を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑥-3. 貴院は地域の中でのネットワーク作り(地域連携)に参画していますか。

- イ. 十分に参画している。
- ロ. 参画している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑥-4. 地域に向けて、医療・介護に関する情報公開(ディスクロージャー)を行っていますか。

- イ. 十分に行っている
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑥-5. 貴院では、地域の自助・互助に資する様々な取り組みづくりを行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取り組みをしていますか。

⑥-6. 貴院は地域のボランティアの受け入れや、地域へのボランティアの派遣に取り組んでいますか。

- イ. 十分に取り組んでいる。
- ロ. 取り組んでいる。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取り組みをしていますか。

⑦. 教育・研修

⑦. 教育・研修

- ・ 教育や研修による質の向上について、おうかがいしています。
- ・ 例えば、接遇、行動、個人情報保護の浸透だけでなく、提供サービスの開発と効果検証、ICFの基本理解向上などにより職員の資質や技術のスキルアップに取り組む事が求められます。
- ・ また、結果をフィードバックしたり、キャリアプランにつなげる事で、職員のモチベーションにつながると考えます。

⑦-1. ICF(国際生活機能分類)の理解を深めるための取り組みを行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取り組みをしていますか。

⑦-2. 職員が参加した教育研修のフィードバックや伝達講習は行われていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取り組みをしていますか。

⑦-3. 学会で発表したものを整理して、職場に浸透させる機会がありますか。

- イ. 十分に機会がある。
- ロ. 機会がある。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑦-4. 職員の年代に応じたキャリアプランの策定が考慮されていますか。

- イ. 十分になされている。
- ロ. なされている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また具体的にどのような年代に応じたキャリアプランの取組みが行われていますか。

⑦-5. 新しい知識・技術などをアップデートする研修等の機会は設けられていますか。

- イ. 十分に設けている。
- ロ. 設けている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。
また具体的にどのような取り組みが行われていますか。

⑦-6. 職員に対して接遇に対する教育・研修は行われていますか。

- イ. 十分に行われている。
- ロ. 行われている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。
また具体的にどのような接遇に関する教育・研修が行われていますか。

⑦-7. 職員に対して個人情報保護についての教育・研修などは行われていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また具体的にどのような個人情報保護に関する教育・研修が行われていますか。

⑦-8. 介護のスキルや知識を向上するための取り組みがされていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また今後始まるとされるキャリア段位制度も見据えたうえで、具体的にどのような介護のスキル・知識の向上の取り組みがなされていますか。

⑦-9. 貴院の職員像・行動規範に関してどの程度、浸透していると思いますか。

- イ. 十分に浸透している。
- ロ. 浸透している。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また病院の職員像・行動規範を浸透させるために、またどのような取り組みが行われていますか。

⑧. 満足度(利用者・職員)

⑧. 満足度

- ・ 利用者と職員にとっての環境をおうかがいしています。
- ・ 満足度調査を行い、その結果を開示したり、職員参加型の改善活動を実施する事で、職員のモチベーションが育つと考えます。
- ・ 同時に職員のメンタルケアも必要な視点です。

⑧-1. 貴院では利用者に対して、満足度調査を実施していますか。

- イ. 実施している。
- ロ. 実施していない。

⑧-2. 貴院では職員に対して、満足度調査を実施していますか。

- イ. 実施している。
- ロ. 実施していない。

⑧-3. 満足度調査の結果をフィードバックし、情報を開示する場はありますか。

- イ. 十分にある。
- ロ. ある。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また具体的にどのような形で調査の結果をフィードバック・情報を開示していますか。

⑧-4. 満足度調査の結果を改善につなげていますか。

- イ. 十分に改善できている。
- ロ. 改善できている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

⑧-5. 利用者満足度を高めるために、職員参加による改善活動を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑧-6. 職員満足度を高めるために、職員参加による改善活動を行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

⑧-7. 上記以外に貴院では職員のモチベーションを上げるための施策を実施していますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。

また職員モチベーションを上げるために具体的にどのような施策が行われていますか。

⑧-8. 貴院では職員のメンタルヘルスケアを行っていますか。

- イ. 十分に行っている。
- ロ. 行っている。
- ハ. 不十分である。
- ニ. かなり不十分である。

・上記の項目を選択した理由をお聞かせください。また具体的などのような取組みをしていますか。

ご協力ありがとうございます。